

資料3 企画提案書記載依頼事項兼提案書評価基準

企画提案書目次構成	企画提案書記載依頼事項	関連様式	評価番号	基礎点/加点	減点	配点(満点)	項目加重比率	評価点	比重割合(%)	評価観点
1 本事業及び業務に対する理解										
1.1.	本業務に関する目的・概要に対する理解		1	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されていること。
1.2.	本業務に関する目的・概要に対する取組方針	<p>本業務の目的や概要を踏まえ、本システムに対して本県が重要と考えていることについて、入札者の理解を記載すること。</p> <p>・本業務の目的・概要を踏まえ、事業全体に対する取組方針や外部要因・動向への対応方針について記載すること。</p> <p>・また、本業務のシステム開発及び運用におけるスケジュールを記載すること。</p>	2	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されていること。
			3	加点	-	5	2	10	3.3	本業務に関する背景や目的・概要のポイントを理解し、入札者ならではの事業全体に対する取組方針や外部要因・動向を踏まえた対策方針及び全体スケジュールが提案され、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。
			4	加点	-	5	3	15	5.0	記載された開発及び運用におけるスケジュールについて、スケジュールとして検討漏れが無く、かつ、スケジュールの妥当性についての説明が記載されている。 また、スケジュールを順守するための具体的な方法について、効果的かつ実現性の高い、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。
2. 本システムの開発・導入と本県の図書館サービスの充実に関する提案										
2.1.	システムが本県図書館サービスへもたらす有益性	<p>想定するシステムのイメージや業務の流れを踏まえて、その提案内容が最終利用者・事業担当者（本県職員）やサービスを実施する上での費用・効率にもたらす有益性について記載すること。</p>	5	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
			6	加点	-	5	1	5	1.7	仕様書で想定している業務が実現されていること。 また、本システムにより本県の図書館サービスについて、最終利用者目線で「必要な資料を簡単に探し、利用できる」という観点で有益な入札者ならではの方法が提案されている場合、高く評価する。 ▼対応する主な機能 (22) マイページ (23) 新着図書情報お知らせサービス (24) OPAC共通 (25) 館内OPAC (26) Web OPAC (27) ホームページ
			7	加点	-	5	5	25	8.3	仕様書で想定している業務が実現されていること。 また、本システムにより本県の図書館サービスについて、最終利用者目線で「遠隔地でも県立図書館のサービスを利用できる、県内図書館の本を幅広く利用できる」という観点で有益な入札者ならではの方法が提案されている場合、高く評価する。 ▼対応する主な機能 (5) 利用者管理 (28) 横断検索 (29) デジタルアーカイブ連携 (30) 電子書籍連携 (31) 関係機関連携機能
			8	加点	-	5	3	15	5.0	仕様書で想定している業務が実現されていること。 また、本システムにより本県の図書館サービスについて、事業担当者（本県職員）目線で有益な入札者ならではの方法が提案されている場合、高く評価する。 ▼対応する主な機能 (2) 貸出 (3) 返却 (4) 予約 (5) 利用者管理 (6) 督促管理 (8) 目録管理 (11) 発注管理 (12) 検収・受入管理
			9	加点	-	5	1	5	1.7	2.1.で挙がっている観点及び機能一覧にある機能以外で、本システムの機能（機能一覧外の追加機能を含む）を活用して、最終利用者・事業担当者（本県職員）目線での有益性及び事業運営する上での費用・効率に対して有益な入札者ならではの方法が提案されている場合、高く評価する。 なお、実現方法の提案に際して、どのような機能を活用して実現するのかについては明確に記載すること。

資料3 企画提案書記載依頼事項兼提案書評価基準

企画提案書目次構成	企画提案書記載依頼事項	関連様式	評価番号	基礎点/加点	減点	配点(満点)	項目加重比率	評価点	比重割合(%)	評価観点
2.2. システムの開発・導入方針	仕様書「4 システム概要」及び「7 基本要件」を踏まえ、システムの開発・導入方針について記載すること。 この際、既存パッケージやAPIの活用、機能・非機能要件を満たすためのアドオン開発等について、どのような考え方で開発・導入するのかを、想定しているシステム構成について各システム及び接続関係を示したうえで、記載すること。	-	10	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
		-	11	加点	-	5	1	5	1.7	本システムの開発・導入方針について、想定しているシステム構成が本県の図書館サービスを実現するために妥当及び有益である方法を提案している場合、高く評価する。 なお、開発・導入方針及び想定しているシステム構成の提案に際して、採択する場合の優位性について、入札者が考えるメリット・デメリットを明確に記載すること。
3. 機能要求に関する提案										
3.1. 機能要件の実現	仕様書「8 機能要件 別紙4」の要件を踏まえ、「資料3 様式1 機能要件 実現可否の確認表」に実装有無を記載すること。 この際、必須要件が実装“無”の項目について、本県の図書館サービスを実施する上でどのような代替方法によって実現するかについて記載すること。さらに、入札者及び実装するシステムならではの追加機能があれば、行を追加して記載すること。	資料3 様式1 機能要件 実現可否確認表	12	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実装可能な内容であること。
			13	加点	-	5	12	60	20.0	必須要件が全て実装されている、又は、実装されていない必須要件については、有益な代替方法が提案されている場合、高く評価する。
3.2. データ連携の実現	仕様書「8 機能要件 (1) 図書館間の蔵書横断検索等」の実現方法について記載すること。	-	14	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実装可能な内容であること。
		-	15	加点	-	5	2	10	3.3	県内図書館等とのデータ連携を実現し、本事業の利便性を向上させる上で有益な方法が提案されている場合、高く評価する。
4. 非機能要求に関する提案										
4.1. 非機能要件の実現	仕様書「7基本要件」「9 非機能要件」を踏まえ、「資料3 様式2 基本要件実現可否確認表」「資料3 様式3 非機能要件実現可否の確認表」に実現可否を記載すること。 また、実現“否”の項目については、対応可能な非機能要件の内容やレベルについて記載すること。 実現“否”の項目について、代替方法によって事業への影響を局所化する場合は、代替方法について記載すること。 また、代替方法がなくとも、本事業において入札者が対応可能な非機能要件レベルで充足すると考える理由があれば記載すること。	・資料3 様式2 基本要件実現可否確認表 ・資料3 様式3 非機能要件実現可否の確認表	16	基礎点	-	-	-	-	-	・提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。 ・基本要件及び非機能要件を全て満たしている。もしくは、本県が求める範囲内の有益な代替案が提案されている。 ・本システムにおいて入札者が対応可能な非機能要件レベルで充足すると考えられる妥当な理由について記載されている。
4.2. デザイン	仕様書「7 基本要件 (1) イ(イ)、(ウ)」「9 非機能要件 (4) デザイン」の要件それぞれ実現方法について記載すること。	-	17	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
		-	18	加点	-	5	3	15	5.0	デザインについて、最終利用者目線での利便性（スマートフォンで扱いやすいデザイン、見やすい画面レイアウト、手順の少なさ、直感的な操作の実現、高速レスポンスなど）を担保するための要素について整理されており、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。
4.3. システム方式	仕様書「7 基本要件 (2) システム構成、(3) 動作環境、(4) ソフトウェア」の要件を踏まえ、以下の観点においてそれぞれ実現方法について記載すること。 (1) アプリケーションの種類 (2) システム実現・構築手法 (3) システム基盤 (4) 他システムとの連携と情報連携	-	19	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
		-	20	加点	-	5	1	5	1.7	システム方式について、利便性やセキュリティを担保する上で、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。
4.4. 拡張性	仕様書「7 基本要件 (2) システム構成、(3) 動作環境、(4) ソフトウェア」の要件を踏まえ、システムとしての拡張性について実現方法を記載すること。	-	21	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
		-	22	加点	-	5	2	10	3.3	拡張性の実現方法について、対象データの拡大等に伴う、利用者および処理件数の増加、情報の種類・項目・件数の増加に対するスケールアウトを容易に低コストで実現する上での入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。

資料3 企画提案書記載依頼事項兼提案書評価基準

企画提案書目次構成		企画提案書記載依頼事項	関連様式	評価番号	基礎点/加点	減点	配点(満点)	項目加重比率	評価点	比重割合(%)	評価観点
4.5.	上位互換性	仕様書「7 基本要件 (2) システム構成、(3) 動作環境、(4) ソフトウェア」の要件を踏まえ、以下の観点においてそれぞれ実現方法について記載すること。 (1) ソフトウェアのバージョンアップ (2) OS等への依存 (3) クライアント端末の更新	-	23	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
4.6.	中立性	仕様書「9 非機能要件 (2) のデータ移行」の要件を踏まえ、データの移行が円滑に行うことのできる中立性の実現方法について記載すること。 また、想定しているシステム構成について、各システム及び接続関係を示したうえで、各システムに必要なライセンス、製品名及び他事業者での取扱可否について記載すること。	-	24	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
4.7.	セキュリティ対策	仕様書「7 基本要件 (2) システム構成、(3) 動作環境、(4) ソフトウェア」「9 非機能要件 (5) システムのセキュリティ、(8) 運用・保守」の要件を踏まえ、本業務の実施場所及び作業の実施等に対して入札者が行うセキュリティ対策の実現方法について、以下の観点においてそれぞれ記載すること。 (1) 物理的セキュリティ (2) 技術的セキュリティ (3) 人的セキュリティ また、(2) 技術的セキュリティについては、想定しているシステム構成について、各システム及び接続関係を示したうえで、ファイアウォールの設置・暗号化など、講じる対策について記載すること。	-	25	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
			-	26	加点	-	5	3	15	5.0	セキュリティ対策の実現方法について、機密性、完全性、可用性を毀保するための、入札者ならではの有益な方法（活用する製品やクラウドサービス自体のセキュリティ対策(ISMAP認証等)も含む)が提案されている場合、高く評価する。
4.8.	構築（開発・テスト）及び運用に関するプロジェクト管理	仕様書「9 非機能要件 (6) 運用テスト、(8) 運用・保守」「10 本業務の実施体制及び留意事項 (3) 進捗管理、(4) 定期協議」の要件を踏まえ、設計した内容を抜け漏れなく、効率的にテストで確認するための方法について記載すること。 (1) コミュニケーション管理及び想定する会議体 (2) 進捗管理 (3) 品質管理 (4) 課題管理・リスク管理 (5) 変更管理 (6) 構成管理	-	27	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
			-	28	加点	-	5	1	5	1.7	コミュニケーション管理及び想定する会議体について、作業を円滑に推進する上で適切な方法及び本県担当者の負担が軽減されるための、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。
			-	29	加点	-	5	2	10	3.3	進捗管理方法について、進捗状況を管理するだけでなく、進捗遅延時のリカバリ方法、進捗遅延を未然に発生させないための、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。
			-	30	加点	-	5	2	10	3.3	品質管理について、品質不良に対する適切な分析・評価方法について具体的に記載され、仕様と異なる場合の対処方法についての、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。
4.9.	テストにおける品質確保	仕様書「9 非機能要件 (6) 運用テスト」の要件を踏まえ、設計した内容を抜け漏れなく、効率的にテストで確認するための方法について記載すること。	-	31	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
			-	32	加点	-	5	1	5	1.7	テストにおける品質確保について、設計した内容を抜け漏れなく、効率的にテストで確認する上で、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。
4.10.	研修の実施	仕様書「9 非機能要件 (7) 操作研修」の要件を踏まえ、研修を効果的・効率的に実施するために入札者が考える研修方法・マニュアル作成について、以下の観点においてそれぞれ記載すること。 【研修】 (1) 研修スケジュール (2) 研修内容 (3) 実施方法 【マニュアル】 (1) 作成スケジュール、本県による確認の方法 (2) 本県職員の理解度向上に向けた工夫	-	33	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
			-	34	加点	-	5	2	10	3.3	研修の実施について、本県職員の理解度を上げるに当たり、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。 また、スケジュール全般について、本県職員の負担も考慮した、合理的・効率的な提案が提案されている場合、高く評価する。
4.11.	サービスレベル合意(SLA)	仕様書「7 基本要件」「9 非機能要件」を踏まえ、入札者が考える運用保守に係るサービスレベル合意 (SLA) を記載すること。	-	35	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
			-	36	加点	-	5	2	10	3.3	サービスレベル合意 (SLA) について、本県の図書館サービスの確実及び円滑な実施を実現する上で有益なサービス水準を維持・向上させるための、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。
4.12.	運用・保守に関する対応	仕様書「9 非機能要件 (8) 運用・保守」の要件を踏まえ、運用・保守における入札者が考える実現方法について記載すること。	-	37	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。
			-	38	加点	-	5	1	5	1.7	運用・保守に関する対応について、確実に効率的な保守対応を実現するための、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。

資料3 企画提案書記載依頼事項兼提案書評価基準

企画提案書目次構成		企画提案書記載依頼事項	関連様式	評価番号	基礎点/加点	減点	配点(満点)	項目加重比率	評価点	比重割合(%)	評価観点	
5. 応札者の実施体制に関する事項												
5.1.	実施体制	仕様書「10 本業務の実施体制及び留意事項（1）実施体制」の要件を踏まえ、「仕様書様式1 業務実施体制表」「仕様書様式2 統括責任者及び従事者の業務歴・資格」を記載すること。 特に、体制についてはその体制を採用した理由やその体制において要件を実現するための具体的な方法について記載すること。 ※JVや再委託については、各社の役割についても明記すること。 なお、記載する資格については、合格書の写しなど、本県が資格などを確認できる書類を併せて提出すること。	・仕様書様式1 業務実施体制表 ・仕様書様式2 統括責任者及び従事者の業務歴・資格	39	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。	
				40	加点	-	5	3	15	5.0	本業務の実施について、十分な体制・要員となっていること。 また、その体制についてプロジェクトの成功を実現するための、入札者ならではの有益な方法が提案されている場合、高く評価する。	
5.2.	作業場所	仕様書「9 非機能要件（8）運用・保守」の要件を踏まえて、本業務の開発及び運用保守工程に係る作業場所について記載すること。 作業場所については本県内であることが望ましいが、本県外である場合は、トラブル時等の対応方法について記載すること。		-	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。	
				-	42	加点	-	5	2	10	3.3	本業務の作業場所について、トラブル等に迅速、柔軟に対応できる仕組みとなっている場合、高く評価する。
5.3.	受注実績	仕様書「10 本業務の実施体制及び留意事項（5）受注実績」を踏まえ、「仕様書様式3 類似業務の実績」に次のいずれかの要件を満たす実績を記載すること。 なお、記載する実績については、該当案件の契約書の写しなど、本県が受注実績を確認できる書類を併せて提出すること。 ※JV（共同企業体）の場合は、どちらかの入札者が要件を満たしている場合、評価する。 （1）入札者は、本業務と類似性を有する事業（図書館システム関連事業を想定）の案件における実績を有すること。 （2）入札者は、国、都道府県、政令指定都市もしくは中核市に係るシステム構築及び運用の案件における実績を有すること。	仕様書様式3 類似業務の実績	43	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。	
				44	加点	-	5	3	15	5.0	記載依頼事項の全て又は実績要件の多くを満たす実績がある。また、都道府県におけるシステム開発及び運用の実績を多く有している場合、高く評価する	
5.4.	公的な資格や認証等の取得	仕様書「10 本業務の実施体制及び留意事項（6）公的な資格や認証等の取得」を踏まえ、要件を満たす認証について記載すること。 なお、記載する資格・認証等については、証明する書類の写しなど、本県が資格等の取得を確認できる書類を併せて提出すること。 ※JVについては代表者（親企業）について要件を満たすこと。		-	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。	
				-	46	加点	-	5	1	5	1.7	品質マネジメントシステムに係る要件（2）を満たす場合、高く評価する。
					47	減点	-15	-	-	-	-	過去2年間の入札者の受託業務において、入札者の瑕疵や契約違反により個人情報の漏えい等の事件を発生させた場合は、減点する。
6. プレゼンテーションに関する事項（提案書記載不要）												
6.1.	プレゼンテーション	提案内容について、提案書抜粋版を用いてプレゼンテーション及び質疑応答に対応すること。		-	48	加点	-	5	1	5	1.7	提案内容が簡潔に説明され、入札者の取り組み方針等が十分理解できること。また、本県から質問に対して、簡潔に適切な回答がなされた場合、高く評価する。
7. 見積もりに関する事項（提案書記載不要）												
-	受託費用の構造及び積算根拠	本業務の見積金額（概要版・詳細版）について、「資料3 様式4 見積書」に記載すること。	資料3 様式4 見積書	49	基礎点	-	-	-	-	-	提案書記載依頼事項の内容について記載されており、記載内容が実現性のある内容であること。	
上記計									300	100		